

Teens Joy創刊50号

2010年から刊行しているTeens Joyも、本号で50号を迎えました。これもひとえに、いつも図書館を利用している皆さんのおかげです。

これまでのTeens Joyでは、図書館を楽しめるこんな情報を紹介してきました。



No.15・16・18では、図書館の便利な使い方について紹介をしました。

No.22・28では、YAコーナーの人気ランキングや人気なシリーズについて紹介しました。

人気ランキング
No.1



No.33・39では、学校生活のアドバイスになるような本を紹介しました。

No.43・46では、読書の面白さや大切さについて紹介しました。

過去のTeens Joyは、中央図書館2階YAコーナーや図書館のホームページから閲覧することができます。ぜひ、ご覧になってみてください。

Teens Joyで紹介した本は、図書館に所蔵してありますので、気になるものがあれば、ぜひ、図書館に借りにきてみてください。これからも皆さんが楽しめる図書に関する情報を紹介していきますので、よろしくお願ひします。また、Teens Joyで紹介してほしい事があれば、職員にお声がけください。

Teens Joy

10代のみなさんへのおすすめ図書リスト

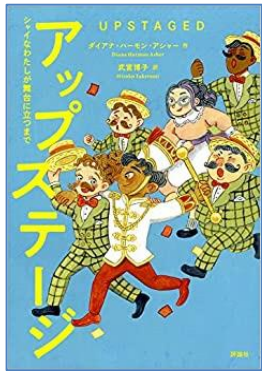


No.50 2022.12

清瀬市立図書館

アップステージ

ダイアナ・ハーモン・アシャー／著
評論社



主人公のシーラは目立つことが嫌いなシャイな女の子です。しかし、学校でミュージカルを発表することになり、絶対音感があり、歌も上手なシーラは、オーディションを受けさせられ、カルテットに選ばれます。最初こそ出たくなかったシーラですが、練習を重ねていくうちに、ミュージカルがだんだんと楽しくなっていきます。練習中、色々なハプニングがあったり、小さな恋が芽生えたり…。

そして、発表当日！あと少しで舞台が終わるところでまたもハプニングが…。

読んでいると本番の緊張感のドキドキやワクワクと一緒に感じられるユーモア溢れる物語です。

〈駅前図書館 佐久間〉

どうして心臓や呼吸は、寝ているときも止まらずに動き続けているの？ どうして自転車に一度乗れるようになると、乗り方を忘れないの？ 人が歩くとき、走るとき、ボールを投げるとき、蹴るとき、泳ぐとき… 体はどのように動いているの？

実はよく知らない「ヒトが体を動かすしくみ」の「なぜ？」を楽しく学べます。

また、トレーニングで体が鍛えられるしくみについても解説しています。筋肉をつけるためにどんなものを食べたらいいの？ 体脂肪はどうすれば使われていくの？…これから体を鍛えたい人、スポーツのメカニズムを学びたい人も必見です。

〈駅前図書館 海老澤〉

なぜからはじまる体の科学 「動く」編

和氣 秀文／監修
保育社



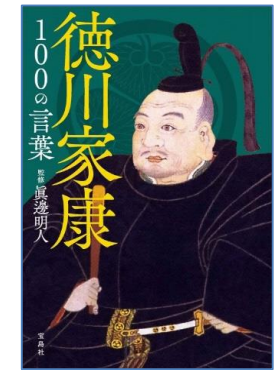
「およそ人は、一生のうちで三度変わりが目がある」そう言い残したのは江戸幕府の初代将軍の徳川家康です。あなたは、この徳川家康にどのようなイメージを思い浮かべますか？ 忍耐強い人、波乱万丈だった人…。

天下を勝ち取った徳川家康も、日々様々なことを考え、たくさんの言葉を残しています。その言葉のひとつひとつを辿れば、歴史上の人物というだけでなく、一人の人間としての徳川家康を感じることができます。そこには、時を越えて、今の私達にも響く言葉がきっとあることでしょう。

教科書には載っていない、徳川家康の新しい言葉の世界を少し覗いてみませんか。
〈竹丘図書館 岩田〉

徳川家康100の言葉

眞邊 明人／監修
宝島社



「死んでもいいけど、死んじゃだめ」 と僕が言い続ける理由

大空 幸星／著
河出書房新社



この本の著者の大空さんは「信頼できる人に確実にアクセスできる社会の実現」と「望まない孤独の根絶」を目的に日本初の24時間365日無料チャット相談できる窓口を運営するNPO法人「あなたのいばしょ」を設立し、孤独・自殺対策をテーマに活動をしています。

タイトルにある「死んでもいいけど、死んじゃだめ」という言葉には、「『死』を心の中に置いたままでも、とにかく生きていて欲しい。生き続けてさえいれば、どんなに苦しい状況でも、誰かとつながることで孤独が癒やされ、前に進む気力が芽生えるから」という大空さんからの強いメッセージが込められています。

この本は自分の心を守るためのSOSの出し方や支え合いの方法など、「悩み」を「苦しみ」に変えないためのヒントが紹介されています。気になる方はぜひ、読んでみてください。 〈中央図書館 根岸〉